

岩国総合高校だより

「見つけよう夢 見つけよう未来」

発行日 平成28(2016年)7月14日
発行者 山口県立岩国総合高等学校
校長 金石芳朗
TEL 0827-31-6155
HP <http://www.iwakunisogo-h.ysn21.jp>

やまぐちエコリーダーズスクールとして「行動宣言」を力強く表明！

7月11日(月)、週頭朝礼において体育館で、今年度、本校がやまぐちエコリーダーズスクールとして、生徒会、環境美化委員会、家庭クラブそれぞれの代表者が合同で全校生徒と全教職員の前で、以下のとおり力強く「行動宣言」を表明しました。

行動宣言

山口県立岩国総合高等学校

- 生徒会…「地域清掃ボランティアに参加します」「海岸清掃ボランティアに参加します」「有志ボランティアに参加します」「錦帯橋周辺のゴミ収集活動に参加します」
- 環境美化委員会…「ゴミの持ち帰りを実施します」「学級当番による電源のオフをチェックします」
- 家庭クラブ…「藤生駅周辺の清掃活動を行います」

これらの取組を通して、環境問題やエネルギー・資源の問題について理解を深め、主体的な行動がとれるよう頑張ります。

本校は、平成26年度までの5年間、やまぐちエコリーダーズスクールの取組を行ってきました。この度、改善・充実のための1年間を経て、今年度から、より発展した取組を行います。特に、地域のボランティア活動や清掃活動等に力を入れて、地域貢献に一層取り組みます。今後、更に学校・家庭・地域で連携して環境保全を推進していきたいと思っておりますので、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。



【「行動宣言」を表明】

教職員、課題解決型サテライト研修の第1回全体研修実施！

本年度、本校は、やまぐち総合教育支援センターの支援を受け、課題解決型サテライト研修に取り組みます。テーマは、「主体的に学ぶ力を育成するための指導の工夫」です。第1回全体研修を6月29日午後、センターから金森一哲研究指導主事をお招きして、授業の改善に関する研修を実施しました。ワークショップ形式のグループワークや模擬授業を受講しました。終始和やかな雰囲気の中、有意義な研修を実施しました。



【模擬授業を受講】



【グループ別発表】

情報モラル研修会

6月10日(金)6限に、全校生徒及び教職員を対象とした「情報モラル研修会」を開催しました。

講師として、KDDI(株)の森本智司様をお招きしました。生徒は、便利なスマホやケイタイもルールやマナーを守らないと事件・事故に遭う危険性が高まることを痛感しました。



野球部・吹奏楽部壮行式

7月8日(金)、全国高校野球選手権山口大会に出場する野球部と全日本吹奏楽コンクール山口県大会に出場する吹奏楽部の壮行式を行いました。

野球部の主将は、甲子園を目指して、吹奏楽部の部長は、中国大会を目指して精一杯頑張ることを誓いました。



【人事異動】

・6月17日(金)付けで、校務技士の穂本勲さんが退職されました。その後任として、杉征豪さんが来てくださることになりました。

・7月6日(水)付けで、藤野尚貴先生が退職されました。その後任として非常勤講師のナイヤー若子先生が来てくださることになりました。



【7月中旬・8月の予定】

- 7月15日(金) 高校野球1回戦(柳井)
- 7月19日(火) クラスマッチ
- 7月20日(水) 夏休み前全校集会
- 7月21日(木) ~7月29日(金) 保護者会
- 7月29日(金) 吹奏楽コンクール
- 8月4日(木) 登校日
- 8月5日(金) 中学生体験入学
- 8月20日(水) PTA清掃作業
- 8月24日(水) 夏休み明け全校集会
- 8月27日(土) ~28日(日) 総合祭

週頭朝礼校長講話

平成28年7月4日(月)

「人工知能やロボット技術が進展する社会を生き抜く力」

本日の講話は「人工知能やロボット技術が急速に進展する社会がもうすぐやってくるということ、そのような社会を生き抜くためにはどのような力が必要か」というお話です。

私は単身赴任をしておりますので、食材を仕入れるために、よくスーパーマーケットに行きます。

先週、行きつけのスーパーに行ったところ、この3月に卒業した卒業生が、実習生の腕章を付けて、カウンター業務をしていました。

卒業生の店員は、すぐに私に気付き、こんにちは、いらっしやいませと笑顔で挨拶をしました。

私も、つい数ヶ月前まで高校生で、就職試験の前には面接指導をした卒業生が、元気に明るく働いている姿を見て、とてもうれしくなりました。

次の日、同じスーパーに、少し遅い時間に行くと、卒業生の店員が働いていた付近に、何と、白い人型ロボットがいて、小学生ぐらいの女の子と何か楽しそうにやりとりをしていました。

後からホームページを調べて分かったのですが、その白い人型ロボットの名前は、Pepper(ペッパー)というそうです。ソフトバンク社が開発した人の形をしたロボットで、胸にタブレットのようなディスプレイを搭載して接客や会話ができます。

そのスーパーの運営会社では、この3月に4体の接客ロボット Pepper の入社式を行い、計画的に様々な店舗で勤務を行わせているそうです。

その翌日の朝、NHKニュースで、鳥取医療センターにヒト型ロボットを導入して、認知症の治療に役立てることを発表しておりました。テレビの映像には、私がスーパーで見たタイプと同じヒト型ロボットが写っていました。担当者は、医療現場における人手不足解消にも役立つと言っておられました。

私にとって、先週は、ヒト型ロボットが身近な所で実際に働きはじめていることを実感した1週間でした。

私が、小学生の頃、テレビアニメで見た鉄腕アトムのような心優しい100万馬力のロボット、とまではいきませんが、少しずつアトムのようなヒト型ロボットとヒトが暮らす社会に近づいていることを感じました。

ある学者は、コンピュータや人工知能などの技術革新により、今後10年から20年程度で、現在ある仕事の半数近くが、自動化されると予測しています。

みなさんが高校を卒業して、10年後ぐらいに、皆さんが就職してやっている仕事を、ロボットが肩代わりして、みなさんは別の仕事をしなければならなくなることは、十分に予測できます。

自動運転の車がドライバーの代わりをしたり、スーパーのレジ打ちをロボットがしたりする時代が来るのは、そう遠くないかも知れません。

そのような変化の激しい社会を生き抜くために必要な力は、自ら進んで学び続け、様々な情報や出来事を的確に受け止め、課題を見つけ、主体的に判断しながら、課題を解決する能力です。

この力は、まさしく、本校総合学科において、皆さんが、3年間で身に付ける力です。

今後、10年後、20年後のことをしっかりと見据えて、まずは、変化に対応できるように生涯学び続ける力の基となる「主体的に学ぶ力」を身に付けましょう。

「主体的に学ぶ力」を身に付けることは、本校の今年度のチャレンジ目標です。

まずは、今日からの目の前の学習に、より一層主体的に取り組みましょう。未来のために今を頑張りましょう。